

団体の概要書

（その1）

団体名	(ふりがな) こうえきしゃだんほうじんあんさんぶるこうべ 公益社団法人アンサンブル神戸		
設立年月日	平成6年 8月 13日	構成員数	42人
事業年度	4月 1日 から 3月 31日		
活動目的	オーケストラ音楽を通じて地域の芸術文化の振興を図るとともに、青少年の音楽教育発展に寄与することを目的とする。		
活動分野	※下記の中から選択し、○をつけてください。 1 文学 ②音楽 3 美術 4 写真 5 演劇 6 舞踊 7 能楽 8 文楽 9 歌舞伎 10 芸能 11 茶道 12 華道 13 書道 14 メディア芸術 15 その他（分野名：)		
主な活動内容	神戸新聞松方ホールでの年間6回の定期演奏会開催 0歳から入場できるこどもの日コンサートと地元少年少女合唱団との共演によるクリスマスコンサートの開催（於、神戸新聞松方ホール） 毎年1月に阪神大震災で犠牲になられた方への鎮魂を目的とした特別演奏会の開催（於、神戸新聞松方ホール） ミント神戸内のミントテラスでのサロンコンサート 県内小中学校での学校公演		
これまでの活動歴・活動実績	※ 年譜順に箇条書きで記入してください。 1996年11月第1回定期演奏会を神戸新聞松方ホールで開催 2001年1月第1回特別演奏会開催 2013年12月第1回0歳からのクリスマスコンサート開催 2014年5月第1回0歳からのこどもの日コンサート開催 1998年～2007年京都府精華町けいはんなプラザに於いて毎年夏のクラシックコンサートを開催 2008年～2016年京都府長岡京市記念文化会館に於いて毎年夏のクラシックコンサートを開催 2008年～ 京都オペラ協会と毎年オペラ公演を京都府内で開催		
主な鑑賞機会提供の取組み	※ 取組みの対象者、直近の実績、評価などについて具体的に記入してください。 2018年12月0歳からのクリスマスコンサートを開催し、0歳からの未就学児童を含む満員の聴衆から楽器体験コーナーなど好評を博す。 2019年1月第19回特別演奏会で「神戸21世紀混声合唱団」との共演で、震災で犠牲になられた方々に対する鎮魂とその人々の連帯感を思い出す機会となった。 2019年3月第60回定期演奏会ではオーストリアからゲストコンサートマスターを招き、ヨーロッパ音楽の神髄に迫る演奏ができた。 2019年5月こどもの日コンサートを開催、楽器製作体験で作った子供たちによる簡易楽器演奏とオーケストラの共演による演奏が大変喜ばれた。		
ホームページ	☎ (URL : http://www.ensemblekobe.com) / 無		

寄附者へのPR等

（その2）

<p>団体の課題 （困っていること、改善すべきだと考えていること等）</p>	<p>入場料収入だけでは、演奏家への報酬、ホール代、宣伝費などの経費が十分に賄えず、プログラムを変更して、オーケストラの人員を少なくしたり、練習回数を減らしたりして対応している。また事務スタッフへの報酬カットなども行っている。 今後は安定した聴衆確保にもつなげる定期演奏会により個人会員や法人会員のさらなる獲得や、寄付金をもっと集めるよう努力する必要があると考える。</p>
<p>団体のビジョン （目指していること、支援を受けて取り組みたいこと等）</p>	<p>定期演奏会の回数を現在の年間6回から10回に増やし、様々な規模の楽曲を編成に左右されず、芸術的な観点から選曲しておこないたい。 また、海外から、一流の指揮者やソリストを招き、オーケストラの音楽性や技術の向上を目指したい。</p>
<p>寄附者に対するPR</p>	<p>現在、神戸で最高の音響を誇る神戸新聞松方ホールで常に練習を行い、その特性を熟知したオーケストラ“アンサンブル神戸”は創立25周年を迎え、固定メンバーによる演奏レベルは、日本でもトップクラスです。 どうか震災後に根付いた神戸のオーケストラ文化の更なる発展にご協力をお願いいたします。</p>
<p>寄附者への返礼品</p>	<p>定期演奏会、特別演奏会のご招待券。 アンサンブル神戸メンバーとの交流会を兼ねたサロンコンサートへのご招待券。</p>